

あかつかやま

2015 年 6 月 No. 57



ニホンウナギ(色彩変異個体)

CONTENTS

・ 特 集	赤塚的コーホーのお仕事 その2	杉浦篤史	2
・ 付 録	発見! あかつかやま		4
・ 園長の散歩道	21年の歩み⑤	清川民啓	5
・ イベント	夏休みのイベント		6

特集

赤塚的コーホーのお仕事

赤塚山公園の広報活動



本誌第 53 号でお約束したとおり、今回は赤塚的コーホーのお仕事の第 2 回目です。この機関誌「あかつかやま」が、どのように作られて皆さんのお手元に届いているのかを、第 55 号が完成するまでを例にして、その工程を追ってみました。

② 編集

担当者が編集します。担当により、雰囲気や各号で違うこともしばしば、それも味のうちです。でも全体にはレイアウトやデザインなどの能力は、手前味噌ながら、発刊した当時と比べて格段に良くなってきていると思っています。ただ、いまだに一般的なワープロソフトを使用して編集しています。

③ 校正

編集作業の各段階で数回、担当で校正作業をします。誤字・脱字、情報に誤りはないか、赤字でチェックを入れます。

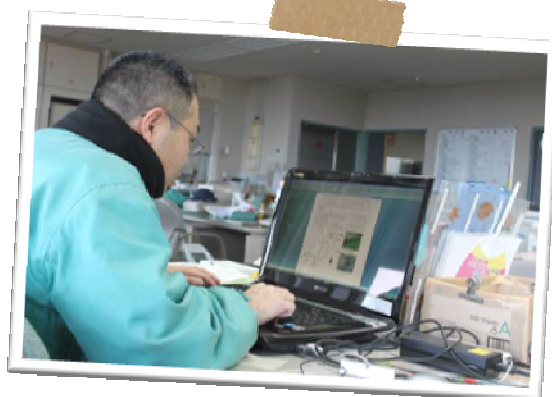


赤字の訂正でいっぱいになることも。。。

① 原稿執筆

まずは原稿の執筆です。特集と付録のページは飼育スタッフの当番制になっていますので、その号の編集までに各自、原稿を用意しておきます。引き出しの多さが試される時です。日頃のネタ集めの成果がものを言います。

飼育業務の合間を縫ってノートやパソコンに向かいます。



もくもくとキーボードをたたきます。

④ 印刷

最終的な編集を終えらるとついに印刷です。これまで家庭用のインクジェットプリンターを使い長時間かけて印刷していましたが、カラーレーザープリンターの導入により格段に早く印刷が出来るようになりました。園での配布用と市の関係機関、全国の動物園水族館等を含めて約 150 部を印刷します。



レーザープリンターで印刷。

⑤ 製本

印刷の終わったA3（1,2,5,6ページ）の紙を手作業で半分に折り、間にA4（3,4ページ）を挟み込みます。その後、左の端にパンチで穴をあけて完成です。

穴をあけることにしたのは理由があります。こういった冊子やパンフレットは読み終わるとすぐに捨てられてしまいがちです。そこで、読み終わった後も、ファイリングして保存していただきたいとの思いから、あらかじめ穴の開いた状態で皆様のお手元に届けるようにしています。

⑦ 旅立ち

全国に送付する分については、豊川市役所の公園緑地課から郵送してもらいます。園を出るのは1日1回の事務連絡の時、職員が直接、市役所に持ち込みます。車で片道10分の道のりです。

こうして最後は郵便屋さんに託され、全国へと旅立っていきます。



行ってらっしゃーい！



ひたすら折ります。

⑥ 送付準備

園内での配布分については、製本が済んだ段階で完成です。

ただし、全国の動物園水族館などへ送付するものについては、まだ封筒に詰める作業があります。封筒に宛名ラベルを貼り、添書を同封の後、封をし、ようやく完成となります。



封筒に宛名ラベルを貼ります。

いかがでしたでしょうか？本当に手作業で、ずいぶんたくさんの人の手を経ているのがわかっていただけたかと思います。誰も触れていない機関誌は無く、文字通り血と汗と涙のにじんだ冊子なのです。魂がこもっています。これをご覧になったら、誰も簡単に捨てることなんて出来ないでしょうね（笑）。なーんて、冗談ですが、これからもみなさんに愛される、手作り感のあられる誌面を作っていきたいと思います。応援のほどよろしくお願いいたします。

学芸員 杉浦 篤史

付録 発見! あかつかやま

アニアニまある^{へん}編 ～えをかこう～

したのヒントを さんこうにして アニアニまあるのどうぶつの
えをかいてみよう。

ヒント

- イノシシの なかま だよ。
- はなの ちからが とても つよいよ。

このどうぶつは

--

です。

ぜんたい	はな

園長の散歩道

21 年の歩み⑤

みなさん、こんにちは。赤塚山公園園長の清川民啓です。昨年 10 月発行のあかつかやま 53 号から、当園が設立された経緯や、園内の主な施設を順次紹介をしてまいりました。53 号では赤塚山公園が出来た経緯を、54 号では「ぎょぎょランド」を、そして 55 号では「市民のスクエア」「花見広場」を、56 号では「歴史のエリア」「アニアニまある」「花しょうぶ園」「梅園」を、それぞれ説明をさせていただきました。今号、紹介するのは 4 つの散策路(赤塚山・弘法山エリア・市田の森エリア・東池エリア)と、宮池エリアです。

最初は赤塚山散策路です。当園内には、東側から東池・中池・宮池という 3 つの農業用溜池がありますが、赤塚山は、東池の西側に位置する標高 80 メートルの小高い山です。平成 10 年 4 月 1 日に、ここに総延長 650 メートルの散策路が作られました。ここには、散策路の途中に、地元市田町が生んだ烈士鳥居強右衛門の碑があり、毎年 4 月には、関係の方々が集まって鳥居祭を行い、郷土の英雄をしのんでいます。

次に弘法山エリア散策路ですが、中池の西側に位置する標高 92.4 メートルの片瀬山に、平成 13 年 4 月 1 日に、総延長 1,680 メートルの散策路が作られました。山頂からは、市内が一望でき、多くの方にご利用をいただいております。この片瀬山は、通称では弘法山ともいわれ、四国 88 ヶ所遍路と同じおじぞうさんが地元の方々から寄進されており、信仰の山といわれています。

市田の森エリア散策路は、宮池の西側に位置する標高 72.3 メートルの御山に、平成 16 年 3 月 31 日に、総延長 290 メートルの散策路が作られました。ここには、階段状の散策路もありますが、角度が急になっていますので、歩行には注意をしていただきたいと思います。

東池エリア散策路は、東池を周遊するように作られた総延長 676 メートルの散策路です。この散策路は他の 3 つと異なり、高低差がなく小さな子どもさん連れでも歩きやすくなっております。平成 16 年 3 月 31 日に作られましたが、この散策路の完成で、すべての赤塚山公園の施設が完成しました。

4 つの散策路の次は、宮池エリアについてご説明をします。このエリアは、市制 60 周年記念事業として整備されたエリアで、面積 34,000 平方メートルの中に、芝生広場を整備し、そこに子どもの遊具として全長 6 メートル、幅 2 メートルのワイド滑り台、全長 41 メートル、幅 50 センチメートルのロング滑り台や、クワガタムシを模した遊具があり、天気の良い日には、終日多くの親子連れでにぎわっています。

このエリアには、昆虫の森、蝶の花園、宮池に面してトンボの水辺があり、その折々に蝶やトンボの群を見て楽しんでいただけます。

また、7 月から 8 月にかけてカブトムシやクワガタムシ等も観察することができます。特に、カブトムシについては、「昆虫の会」という 20 人程の繁殖に力を入れているボランティア組織があり、毎年多くのカブトムシを育てていただいています。また、夏休み期間中には、カブトムシ大相撲大会を開催する等の活動をしていただいております。

5 回にわたり、施設紹介をしてまいりました。この施設紹介は、今回で終了します。



宮池エリアオープン



展望台からの豊川市



東池エリア

イベント

夏休みのイベント

★サマースクール

7月29日、8月5日、19日、26日（すべて水曜日）
午後1時15分～3時30分

1日飼育員になって、生き物を観察し、その生き物の
紹介看板を作ります。



カブトムシのふれあい

7月18日～8月9日（毎週土、日曜日）
午前11時～11時30分

カブトムシ、クワガタムシのふれあいをします。
上手に持てるかな？



★ぎょぎょランドバックヤード見学会

7月24日～8月28日（毎週金曜日）
午後1時30分～2時

展示水槽の裏側や飼育員室などを見学します。



★ 印のあるイベントは、事前に申し込みが必要です。

行事・イベントの報告

平成27(2015)年4月～
平成27(2015)年5月

- 4/1 ちょこっといいいん 参加者 15 人
- 4/3 ちょこっといいいん 参加者 10 人
- 4/13 ニワトリ(名古屋コーチン・ウコッケイ)
6羽搬入
- 4/29～5/6
企画展「ぎょぎょランドの
生きものとふれあおう」
- 4/30 豊橋市立旭小学校 全学年 164 人
ヤギのふれあい
- 5/1 豊川市立長沢小学校 4 年生 36 人
出前授業「ウサギの飼い方」

- 5/5 赤塚山公園クイズ 参加者 300 人
- 5/1 たけのこ採り 参加者 40 人
- 5/12～5/14
豊川市立西部中学校 2 年生 1 人
職場体験
- 5/15 アヒル(ペキンダック)2羽搬入
- 5/23・24 おいでん祭へ出展
- 5/2 豊川市立東部小学校 4 年生 65 人
出前授業「ウサギの飼い方」
- 5/27～5/29
豊川市立南部中学校 2 年生 1 人
職場体験

動物取扱業に関する表示

氏名又は名称： 豊川市長 山脇 実 登録番号： 動第119号
事業所の名称： 豊川市赤塚山公園 登録年月日： 平成18年9月28日
事業所の所在地： 愛知県豊川市市田町東堤上1-30 有効期間の末日： 平成28年9月27日
動物取扱業の種別： 展示 動物取扱責任者： 前田 民男

編集・発行

あかつかやま No. 57 2015/6/15
豊川市赤塚山公園
〒442-0862 豊川市市田町東堤上1-30
TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は 8 月 15 日発行です。